

科目名		地図編集			
担当教員	細海 幹人		実務授業の有無	○	
対象学科	環境測量科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	48時間
授業概要、目的、授業の進め方	環境測量科は「製図」「図学」の授業がなく、2年次に「CAD製図実習」の科目を行うだけである。よって、測量業、建設業等に就職した場合に図面の知識がなく困惑することが予想される。地図編集の授業のなかで、図面や製図する基礎知識を得た上で地図編集の分野を学習する。				
学習目標 (到達目標)	地図編集の授業のなかで、図面や製図する基礎知識を得る。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント及び配布資料				
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	「製図」	製図の知識	製図の基本的なことを学ぶ。		
2	「作図」	作図作業	実際に構造物を作図する。		
3	地図とは何か・地図の種類		地図とは何か・地図の種類についてプリントを使って学習する。		
4	地球の形、位置・高さの基準		地球の形、位置・高さについて1年次の学習内容をプリントを使って復習する。		
5	方位		方位、方向角、磁北についてプリントで復習する。		
6	地図投影法		特に、ユニバーサル横メルカトル図法について学習する。		
7	地形図		地形図の図名、図式について学習する。		
8	電子地図・数値地形図		地理空間情報推進基本法に基づき学習する。		
9	空中写真・リモートセンシング		特に、リモートセンシング、航空レーザー測量に重点を置き学習する。		
10	地形図の利用		地形図の内容について、様々な方面から演習等を通じて学習する。		
11	「平成6年度国土基本図図式」 総則 地図記号		地形図の位置の基準、表示方法、地図記号について		
12	「平成6年度国土基本図図式」 注記 細則		地形図の注記、細則について		
13	「平成6年度国土基本図図式」 装飾		地形図の装飾について		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
本試験の結果で評価する。 本試験100% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			簡単な地図編集作業ができるようになるための、基本的知識の習得に努める。学習した内容を、地図編集実習に活用する		
実務経験教員の経歴	建設会社にて施工管理及び測量業務13年				